

防災行政無線
テレホンサービス

放送内容を聞き逃したときなどは…

0120・49・3717

この番号に電話をかけることで、
放送内容を確認することができます。
※藍メールやYahoo! 防災速報、
町ホームページでも確認できます。

町公式LINE・メールでも
情報配信中!

登録はこちら

LINE

メール配信



藍住町公式
LINE



登録用アドレス
t-aizumi@sg-p.jp

藍住町WEB版
ハザードマップ

いつでもどこでも、災害リスクや避難場所を確認

<https://www.town.aizumi.lg.jp/hazardmap/>



防災あいずみ

令和8年10月15日発行 第54号

発行元：藍住町総務課危機管理室

電話637-3111



フェスの詳細は裏面をご覧ください!!

先着 500 名の方に、300 円分のキッチンカーチケットをプレゼント！

このチケットは、防災食と引換（数量限定）も可能です。※フェス開催時間内のみ有効。

さらに、会場でアンケートにお答えいただくと「参加賞（数量限定）」を差し上げます。

見て

はたらく車が大集合！

災害救助犬のデモンストレーション

防災自由研究入賞作品の展示(小学生)

防災授業成果品の展示(徳島北高校)

段ボールベッド・トイレの展示

家具転倒防止器具の展示



ペットボトルのフタを持参すると、お菓子等と交換してもらえるブースも（体育館内：阿波銀行）

体験して

消火体験・給水体験

地震の揺れ体験

ドローン操縦の模擬体験

避難体験、防災用品づくり

建物の危険度判定

心肺蘇生法体験

ロープワーク体験



学んで

乳幼児、ペットの防災対策

災害用伝言ダイヤルの使い方

木造住宅の耐震化相談

防災アプリの紹介

災害時の特別行政相談

学防ッチャ（防災×ポッチャ）

アマチュア無線体験など

楽しむ

「もしものとき、いつもおいしいものを」

人気のキッチンカーがやって来る！

ぬいぐるみ病院

ペットボトルキャップの交換

血管年齢測定

肌年齢測定

ベジチェックなど

※出展内容については、都合により変更となる場合があります。

会場周辺地図



駐車場

総合文化ホール周辺駐車場

足の不自由な方につきましては、藍住中学校(校舎北側)に駐車場を設けています。

駐輪場

合同庁舎(役場)駐輪場

問 総務課 危機管理室
(☎637・3111)

～粉ミルクと液体ミルク、災害時におけるそれぞれの強みと備え～

▶ あかちゃんの“安心”を守る備え、できていますか？

突然の災害。停電や断水で調乳ができない—— そのような非常時でも、あかちゃんに「いつもどおりの授乳」を届けられる備えが大切です。



▶ ミルクの種類と特性を知ろう

特 徴	粉ミルク	液体ミルク
		
賞味期限	製造日から2年(商品による) ※開封後1か月以内に使用	製造日から9か月～18か月(商品による) ※開封後はすぐ(2時間以内)に使用
災害時の使用方法	調乳用の水(清潔な水)、容器、熱源が必要	開封後すぐに哺乳びんや授乳カップなどに移し替えて授乳
備蓄時の強み	軽量・省スペースで備蓄しやすい	常温で保存可能

▶ 備えのコツ

- ・粉ミルクにはミルク用軟水、液体ミルクには使い捨てカイロ(人肌に温めたいときに利用)を準備しておくで安心
- ・使い捨て授乳カップ、除菌グッズも一緒に準備
- ・賞味期限チェック&入れ替え(ローリングストック)を習慣に！



あかちゃんにとって、できるだけ普段通りの授乳を続けることが一番です。非常時は環境変化やストレスで一時的に母乳が出にくくなったと感ずることもあるので、万ーに備えてミルクや調乳・授乳用品などを備蓄しておくで安心です。

関連情報：「あかちゃんの防災」<https://baby-bousai.info/sonae/>

「夏休み防災自由研究」入賞者のお知らせ

今年で12回目を迎えた「夏休み防災自由研究」には、町内の各小学校5・6年生からたくさんの作品が寄せられました。応募された作品は、災害用トイレや木造住宅の耐震化などの防災に関するさまざまなテーマに取り組みされており、どれも創意工夫がなされた素晴らしい作品でした。

令和8年度の入賞者は、次の皆さんです。たくさんのご応募、本当にありがとうございました！

夏休み防災自由研究入賞者

最優秀賞	藍住北小学校	6年	久積美晴さん
優秀賞	藍住北小学校	6年	東條紗弥さん
優秀賞	藍住北小学校	5年	薄井夏花さん
優秀賞	藍住南小学校	6年	松尾莉那さん
入選	藍住南小学校	5年	笹川陽仁さん
入選	藍住南小学校	6年	藤澤司さん
入選	藍住東小学校	5年	吉田愛梨さん
入選	藍住東小学校	6年	形部聖琉那さん
入選	藍住東小学校	5年	坂本愛依さん



秋季全国火災予防運動

11月9日～11月15日

防火標語(2026年度全国統一防火標語)

「火の確認 いい日を支える いい習慣」

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない。
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
3. こんろを使うときは火のそばを離れない。
4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置のついた機器を使用する。
2. 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
3. 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
4. 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
5. お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

問 板野東部消防組合消防本部(☎698・0119)

地震火災を防ぐポイント

事前の対策

- 住まいの耐震性を確保する。



- 家具等の転倒防止対策(固定)を行う。



- 感震ブレーカーを設置する。



- ストーブ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かない。



- 住宅用消火器等を設置し、使用方法について確認する。

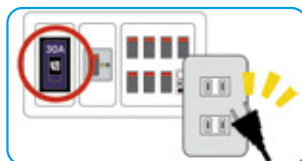


- 住宅用火災警報器を設置する。



地震直後の行動

- 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く避難するときはブレーカーを落とす。



- 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認する。メントから抜く避難するときはブレーカーを落とす。



地震発生からしばらくして(電気やガスの復旧、避難から戻ったら)

- ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認する。



- 再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか注意を払う(煙、におい)メントから抜く避難するときはブレーカーを落とす。



日頃からの対策

- 消防団や自主防災組織等へ参加する。



- 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図る。



問 板野東部消防組合消防本部予防課(☎698・9902)